

帯状疱疹予防接種についての説明

1. 帯状疱疹の概要

帯状疱疹は、過去に水痘（水ぼうそう）にかかった時に体の中に潜伏した水痘帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

帯状疱疹は、70歳代で発症する方が最も多くなっています。

2. 帯状疱疹ワクチンの種類とそのスケジュール

帯状疱疹ワクチンには生ワクチン（阪大微研：乾燥弱毒性水痘ワクチン「ビケン」）、組換えワクチン（GSK社：シングリックス）の2種類があり、接種回数や接種方法、接種スケジュール、接種条件、効果とその持続期間、副反応などの特徴が異なっていますが、いずれのワクチンも、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
接種方法	皮下に接種	筋肉内に接種
接種回数と間隔	1回	2回（2か月以上の間隔をあける）※1
接種条件	病気や治療によって、免疫の低下している方は接種できません	免疫の状態に関わらず接種可能

※1 病気や治療により、免疫の機能が低下したまたは低下する可能性がある方等は、医師が早期の接種が必要と判断した場合、接種間隔を1か月まで短縮できます。

3. 帯状疱疹ワクチンの予防効果

	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
接種後1年時点	6割程度	9割以上
接種後5年時点	4割程度	9割程度
接種後10年時点	—	7割程度

（注）帯状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

4. 帯状疱疹ワクチンの安全性

- ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。
- 頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。

主な副反応の発現割合	生ワクチン（阪大微研）	組換えワクチン（GSK社）
70%以上	—	疼痛※
30%以上	発赤※	発赤※、筋肉通、疲労
10%以上	そう痒感※、熱感※、腫脹※、疼痛※、硬結※	頭痛、腫脹※、悪寒、発熱、胃腸症状
1%以上	発疹、倦怠感	そう痒感※、倦怠感、その他の疼痛

（※）ワクチンを接種した部位の症状

各社の添付文書より厚生労働省にて作成

5.他のワクチンとの同時接種・接種間隔

- いずれの帯状疱疹ワクチンについても、医師が特に必要と認めた場合は、インフルエンザワクチンや新型コロナワクチン、高齢者肺炎球菌ワクチン等の他のワクチンと同時接種が可能です。
- 生ワクチン（阪大微研）については、他の生ワクチンとは27日以上の間隔を置いて接種してください。

6.接種を受けられない方

- 以下の方は、接種を受けることができません。
 - ・この予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことがある方
 - ・その他、予防接種を行うことが不適当な状態にあると医師が判断する方
- 以下のような場合は接種を受けることができませんので、治ってから受けるようにしてください。
 - ・発熱している
 - ・重篤な急性疾患にかかっている
- 生ワクチンの接種を希望される場合、上記に加えて、病気や治療によって、免疫の低下している方は接種できません。

7.接種に注意が必要な方

- 以下の方は、接種にあたって注意が必要なので、あらかじめ医師に相談してください。
 - ・心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患有する方
 - ・これまでに、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方
 - ・けいれんを起こしたことがある方
 - ・免疫不全と診断されている方や、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
 - ・帯状疱疹ワクチン（生ワクチン、組換えワクチン）の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある方
 - ・生ワクチンの接種を希望される場合、輸血やガンマグロブリンの注射を受けた方は治療後3ヶ月以上、大量ガンマプログリーン療法を受けた方は治療後6ヶ月以上置いて接種してください。
 - ・組換えワクチンの接種を希望される場合、血小板減少症や凝固障害を有する方、抗凝固療法を実施されている方は注意が必要です。

8.接種を受けた後の注意点

- ワクチンの接種後30分程度は安静にしてください。また、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。
- 注射した部分は清潔に保つようにしてください。接種当日の入浴は問題ありません。
- 当日の激しい運動は控えるようにしてください。